

## 様式第15(第7条関係)

危険物 製造所 ①  
貯蔵所 謙渡引渡届出書  
取扱所

年　月　日												
(宛先) 富山市長												
届出者 ②												
住 所 (電話)												
氏 名												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 20%;">謙渡又は引渡を受けた者</td> <td style="width: 20%;">住 所</td> <td style="width: 60%;">③</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電話</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">謙渡又は引渡をした者</td> <td>住 所</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電話</td> </tr> </table>			謙渡又は引渡を受けた者	住 所	③		電話	謙渡又は引渡をした者	住 所	④		電話
謙渡又は引渡を受けた者	住 所	③										
		電話										
謙渡又は引渡をした者	住 所	④										
		電話										
製造所等	設置場所 ⑤											
	製造所等の別 ⑥											
	設置の許可年月日及び許可番号 ⑦ 年 月 日 第 号											
	設置の完成検査年月日及び検査番号 ⑧ 年 月 日 第 号											
	危険物の類、品名(指定数量)、最大数量 ⑨ 指定数量の倍数											
謙渡又は引渡のあつた理由 ⑩												
※受付欄		※経過欄										

## 備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に( )内に該当する指定数量を記載すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。
- 5 謙渡引渡を証明する書類を添付すること。

## 【危険物（製造所・貯蔵所・取扱所）譲渡引渡届出書記載要領】

根拠条文：省令第7条

- ①届出書名称の製造所・貯蔵所・取扱所は、該当する施設以外を二重取消線で抹消する。
- ②「届出者」の欄は、「譲渡」又は「引渡」を受けた者の住所及び氏名、電話番号を記入する。届出者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ③「譲渡又は引渡を受けた者」の欄は、これから「譲渡」又は「引渡」を受ける者の住所、氏名、電話番号を記入する。届出者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ④「譲渡又は引渡をした者」の欄は、最新の完成検査済証等（所有者等の住所等変更届出書、譲渡引渡届出書）に記載されている設置者と同一の者を記入する。
- ⑤「設置場所」の欄は、製造所等の所在地を記入する。

移動タンク貯蔵所にあっては、常置場所（常置場所の変更許可と同時に届け出るものにあっては、許可前の常置場所）を記入する。

- ⑥「製造所等の別」の欄は、「製造所」、「貯蔵所」、「取扱所」の区分を記入する。

「貯蔵所又は取扱所の区分」の欄は、「地下タンク貯蔵所」、「給油取扱所」等の細区分を記入する。（製造所の場合は斜線を記入する。）

- ⑦「設置の許可年月日及び許可番号」の欄は、製造所等の設置許可年月日及び許可番号を記入する。

⑧「設置の完成検査年月日及び検査番号」の欄は、製造所等の設置の完成検査年月日及び検査番号を記入する。

⑨「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」、「指定数量の倍数」の欄は、類、品名、最大数量及び指定数量の倍数を記入する。

「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」は次の例にならい記入する。

(例) 第4類 第1石油類（ガソリン）800L

(例) 第4類 第2石油類（石油系シンナー）1,000L

多数の品名にわたるときで同欄に記入できないときは、「別紙のとおり」と記入し、別紙に詳細を記入し、添付する。

指定数量の倍数は、倍数の合計を小数点以下第2位を切り捨てた数値を記入する。

- ⑩「譲渡又は引渡のあった理由」の欄は、「譲渡」又は「引渡」の別及びその理由を簡潔に記入する。

(例) 売買による譲渡